

2025 高野小学校で大切にしたいこと ⑮

令和7年7月29日 教職員で確認事項

全学年
実施

高野小学校チーム担任制は、効果的である！



ねらい

- ◎ 子どもたちの良さや頑張りを主担任だけでなく、学年団の複数の教員で多角的多面的に見ること。
- ◎ 学級の交換授業や合同授業により、多くの子どもたちに学年団が関わりを深くすることで、日常的な学級指導や生徒指導対応を即時に行う。子どもが相談や親しみやすい先生を増やことで子どもたちの困り感に寄り添う。
- ◎ 週ごとの教育活動の具体的な取組や考え方、指導等に学級間での不必要な差が出ないようにすること。



チーム体制について： 1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生

2
本
柱

教科担任制 教科は各学年担任と専科で分担し、各学級担任が3～4教科の担当に絞る。⇒ 教科担当で学年全体を指導する

学年担任制 毎週火・木は「朝会－給食指導－帰りの会」学年内で入れ替える。⇒ 主担任(学級担任)はあるが、学級の壁をなくす



【チーム担任制のメリット】

- ☆ 学級担任だけで抱え込む学級経営負担が軽減され、情報共有や組織対応が進む。
 - ・学級運営を一人の担任に委ね、ほかの教員が干渉しない「学級王国」からの脱却。教員同士が連携する機会が増え、一人で抱え込んでしまうことも起きづらく、学級担任が学級内のトラブルを学年団や複数教員で対応し、問題解決を図る。
- ☆ 児童が、担任以外の教師と出会う機会が広がり、教員と児童の相性や多様性に対応できる。
 - ・複数の先生と触れ合え、先生から認められたり支援される機会が増える。児童との相性が悪い場合にも頼る先生を選ぶことができる。
- ☆ 同一内容での教科の指導回数が増えることで、授業の実践力が高まる。
 - ・従来の学級担任は、国語、算数、理科、社会等毎回の授業が1回きりの実践だった。しかしながら、担当教科だけの準備で、同じ授業を繰り返すため、負担が減り、授業反省も次に生かせるなどの自己リフレクションが可能となり、授業実践力が向上する。

【チーム担任制のデメリット】 ★時間割変更があると、先生の動きが複雑になるため、その対応が煩雑になる。

チーム担任制
のポイント！

意識改革

組織対応力

実践力向上

負担軽減

コミュ力活性化

情報開示共有

指導方針

人材育成